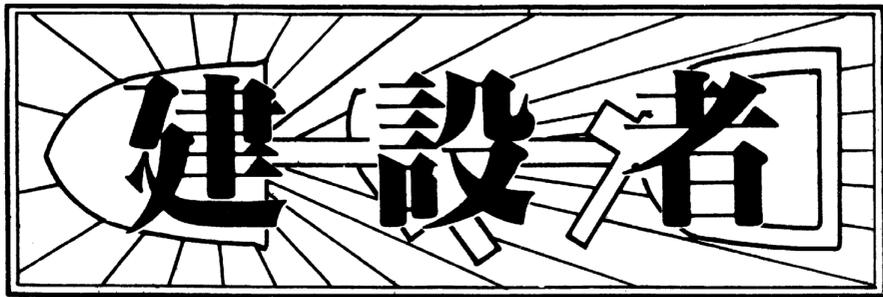


2018年11月1日	4,597人
加 入	20人
転 入	0人
脱 退	14人
転 出	5人
2018年12月1日現在	4,592人



東京土建一般労働組合  
葛 飾 支 部  
〒124-0012 葛飾区立石8-34-4  
電 話 (5698) 1 2 6 1  
FAX (5698) 1 2 6 2  
発行人 細 貝 文 洋

# 社会保障改悪許さない

## 11・20中央総決起大会



要求旗を掲げて、デモ行進しました

### 全体で4000人が集まる

11月20日(火)、来年度の健康保険の予算要求と賃金・単価の引き上げを求め、東京都と各都庁へ向けての請願と総決起集会を行いました。

葛飾支部からの参加者は60人でした。

午前は都庁近くの新宿中央公園で、福祉保険局などへ向かう要請団を見送り、参加者

も請願書を提出しました。請願の内容は、「国保組合への都費補助金の現行水準確保と生活習慣予防対策事業やアスベスト疾患を含むガン対策事業への財政支援の拡充」、「全ての建設労働者・職人が設計労務単価引き上げに応じて賃金が引き上げられることと法定福利費確保に繋がるための具体的な施策の実施」、「東京五輪・パラリンピック施設建設現場の従事者の就労環境改善と労働安全衛生確保に向けた施策を進めること」です。

始めに要請団が都庁へ向けて出発しました。葛飾支部からは、井岡社保対部長が福祉保険局、益子副委員長が都市整備局、細貝副委員長が都議会公明党の要請団に参加しました。

18年春より、建設キャリアアップシステムの登録が始まりました。当初の予定よりさまざまな面で遅れています。が、徐々に登録の動きが見えています。拡大については、春も秋も非常に厳しい状況が

### 結成70周年を祝う式典

#### 浅草ビューホテルにて

続きました。苦しい中でも皆様から変わらぬ協力と奮闘をいただき、ありがとうございます。

19年は、葛飾支部結成70周年の年です。節目の年に実増を目指すとともに、葛飾支部

の更なる飛躍と発展に向け、その第一歩として「葛飾支部結成70周年記念式典」を次の通り開催します。

記

日時 2019年1月14日(月) 10時より  
場所 浅草ビューホテル  
参加 分会組織人員ごと、青年部・女性の会・建長会は各5人

### 財務省ハガキ 7512枚



たくさん記入いただきました

財務省宛ハガキは11月の最終締切で7512枚が集まりました。皆様のご協力ありがとうございました。皆様のご協力ありがとうございました。

今年も、例年に比べ、1ヶ月早くから取り組みを開始しました。そのため、今年度の要請ハガキの取り組みは終了となります。

1人1シート4枚の要請ハガキ記入への取り組み、ありがとうございました。

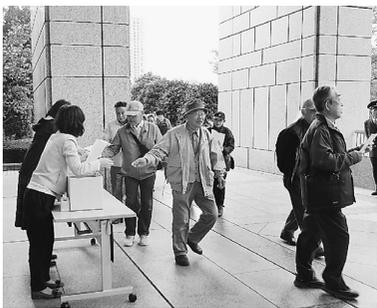
### 年末年始の組合業務

年末年始に伴い、支部会館が閉鎖します。受付は次の通りです。お手続きは、お早めをお願いします。

年内 12月28日(金)まで  
年始 1月7日(月)より  
ご利用中の保険などの緊急連絡先は、次の通りです。

- 緊急連絡先
- 水どけん火災共済
- 03-33366-7908
- 水自動車共済
- 0120-089-8819
- 水自転車・賠償責任保険
- 03-3480-6766
- 水全労済・火災共済
- 0120-131-459
- 水全労済・自動車共済
- 0120-0889-24

#### 請願書を渡しました



午後日比谷公園の小音楽堂での総決起集会です。野音での集会の様子がテレビ中継され、それを参加者で見ながらの参加でした。議員の方々からは、設計労務単価引き上

げに伴い労働者の賃金も上げていかなければいけない、法定福利費の請求が正しくできるようしていく、健康保険制度を改悪していくのに増税は許せないなどといった言葉が続きました。あいさつ後には、それぞれに請願書を手渡し、土建保育成などをお願いしました。

集会后は、数寄屋橋通りを通過して東京駅の近くまでをいくつものコースをデモ行進です。社会保険改悪反対や賃金の引き上げを要求する旗を掲げ、元氣よく行進を行いました。

寅さん 早いもので、2018年も終わりを迎える。大掃除をした家も少なくはないだろう。年末の大掃除の始まりは、煤払いだ。現在は掃除機をかけて埃などをきれいにするのが掃除のイメージだが、昔は囲炉裏やかまどを使っており、煤を払うことが掃除だった。その意味もただの掃除ではなく、新年に年神様を迎えるために、家の内外の汚れを払う神聖な清めの行事である。

12月13日が煤払いの日だが、これは江戸時代からのこと。煤払いそのものは平安時代にはすでに行なわれていたらしいが、江戸時代に江戸城の煤払いが12月13日だったことから現在の日付になった。

1年の埃を払いながら今年を思い返せば、なんとともため息をつきたくなることが多い。豊洲市場の移転に関する問題や消費税10%への増税、建設現場の劣悪な就業環境、入管法改正による外国人労働者の問題など、頭の痛くなる話が浮かんでくる。説明不足で今年の4月より始まった妊婦加算の話は、少子化に歯止めを掛けたいのか加速させたのか。丁寧な診療の具体的な民営化も不安が募る。配管の老朽化が進んでいるといわれているのに民営化とは、お金がかかるから手放そうとしていたり、お金の見えない。メリットはあるというが、それが余計に疑わしい。

煤払いで憂いも払って、穏やかな気持ちで新たな年を迎えられるといいのだけれど。

# 公契約条例を知ろう

## 第3回学習会を開催

11月14日(水)、シンフォニーヒルズで「葛飾区より良い公契約を考える第3回学習会」を行いました。東京土建葛飾支部も参加している全建設連東京都連葛飾区建設協議会が主催となって行われました。葛飾支部からの参加は39人でした。



会場には多くの人が集まりました

# 講習を受けよう

## 新しい特別教育

フルハーネス型 安全带使用作業特別教育 講習会日程	
日時	2019年
	1月23日(水) 1月29日(火)
	9:00~16:20 ※遅刻厳禁
会場	東京土建技術研修センター (豊島区池袋1-8-6)
内容	①作業に関する知識 ②墜落制止用器具(フルハーネス型)に関する知識 ③労働災害防止に関する知識 ④関係法令 ⑤墜落制止用器具の使用等方法
受講料	8,000円 ※未加入の方は組合加入金等が別途かかります。
受講資格	東京土建の組合員 ※18歳以上であること
申込方法	受講申込書に必要事項を記入・押印し、受講料と写真1枚(縦3cm×横2.5cm)を支部事務所に持参の上、お申込ください。
締切	希望開催日時の2週間前まで (定員となり次第、受付終了となります)



プロジェクターを利用した説明でした

公契約条例がさまざまな自治体で制定されていく中、葛飾区は公契約条例制定に向けてあまり前向きではありません。対区交渉や要請への回答では、他の自治体の動向を見ながら検討するとの内容が返ってきます。

そうした区の姿勢を変えてゆき、公契約条例を制定するために、今回の学習会を開催しました。どうして公契約条例が必要なのか、実際に条例制定にいたった足立区での運動の流れや制定後の課題などについてお話を伺いました。

講師は、首都圏建設産業ユニオン本部の正垣尊清書記次

長と東京土建足立支部の早川克久書記長の2人です。

正垣さんは、公契約条例がどういったもので、どうしても必要なのかをわかりやすく説明してくれました。資料には図での解説もあり、これまでの学習会の中でも特にわかりやすかったと感想を述べた人もいました。

早川さんからは、足立支部の制定までの運動と制定後の課題と取組を話してくれました。実際に宣伝時に配布した



役所前での宣伝行動

労働安全衛生規則等が一部改正され、高さが2メートル以上の箇所であって作業床を設けることが困難なところに

において、フルハーネス型のものを用いて行う作業については、特別教育(6時間)の対象となりました。

東京土建では特別教育の講習会を開催します。日程については、表の通りです。お申込は葛飾支部まで。

### 就労履歴の蓄積 始まる現場も

質疑では、最低金額の設定が高いことや運動の進め方、今後増えていく外国人研修生や労働者についてなど、講師へ質問ができました。回答の出し合いもありませんでしたが、どれも丁寧に答えを返してくれました。また、制定がなかなか進まない葛飾区へのアドバイスなどももらいました。

現在、葛飾支部では定例で月に一度役所前での宣伝行動を行なっています。区との交渉や要請も行っています。今回の学習会を活かし、運動の前進に繋げていければと思います。



渋江公園からデモに出発です

### 葛飾区民集会

## 9条改憲に反対

【書記局 小藤隆之】「戦争を永久にしない。一切の戦力を持たない」と宣言した憲法。日本は戦後70年以上の間、戦争をすることなく、平和な国でいることができています。この間、安倍首相は、9条に自衛隊を書き込む自民

党案を臨時国会に提出し、国会の改憲発議に持ち込もうとしています。憲法9条に自衛隊が書き込まれれば、「海外で戦争する自衛隊」になる恐れがあります。

この政治情勢のもと、安倍政権のもとでの9条改憲を許さないと、200人の仲間が葛飾区江公園に集まり、憲法を生かす葛飾集会を行いました。(葛飾支部80人)

集会の中では、戦争体験者として、葛飾支部元委員長である篠田立陽さん(北水元)が、戦時中の話、東京大空襲の話など自らの体験を交えて、戦争につながる9条改憲は反対するべきであると訴えがありました。

その後、「9条改憲反対!」と訴えながら、渋江公園から青戸平和公園までデモ行進を行い、集会は終了しました。参加されたみなさんお疲れ様でした。

11月29日(木)、葛飾支部にて、第2回建設キャリアアップシステム学習会を開催しました。参加は、15人でした。講師は、東京土建本部の山本専従常任中執待遇です。開始が遅れていることもあってか、制度が知られていない、聞いたことはあってもどういったものなのか知らないという人も多いようです。今回は、事業者や一人親方を中心に実際の登録や今後の利用方法などについて話してくれました。

大手では、来年1月から先行して就労履歴の蓄積を始める現場も出てきます。早めの蓄積のため早めの登録を。

健診で検査項目と調べる内容

検査項目	検査方法	内容
腹囲	計測	肥満の度合いを調べる検査
BMI		
視力		
聴力	視力	目の見えぐあいなどを調べる検査
聴力	聴力	音を聞こえぐあいを調べる検査
血圧	血圧	心臓が全身に血液を押し流す力を調べる検査
尿蛋白(ニュウタンパク)	尿	尿に含まれる蛋白・糖・血の量を調べる検査
尿糖		
尿潜血(ニュウセンケツ)	便	大腸がんを見つける検査のひとつ
便潜血(ベンセンケツ)		
赤血球	血液	血液に含まれる量を調べ、貧血や多血症の程度などがわかる検査
血色素		
ヘマトクリット		
白血球		白血球の量を調べる検査
AST (GOT)		肝臓の状態を調べる検査
ALT (GPT)		
γ-GTP		
総コレステロール		脂質を調べる検査
HDLコレステロール		
LDLコレステロール		
中性脂肪		糖尿病を調べる検査のひとつ
HbA1c (ヘモグロビンエーワンシー)		
尿素窒素(ニュウソチツ)		
クレアチニン	腎臓の働きを調べる検査	
eGFR		
尿酸		
アルブミン	血液中のたんぱく質の量を調べる検査	
総蛋白		
胸部レントゲン		レントゲン
心電図		
胃レントゲン	レントゲン	胃の中を観察し、胃がんや胃潰瘍、胃ポリープなどの有無を調べる
胃内視鏡検査	内視鏡	
マンモグラフィ	レントゲン	乳がんなど乳房に関わる病気の有無を調べる
子宮頸部細胞診	細胞診	子宮頸部の細胞を調べ、子宮頸がんの有無を調べる
PSA (前立腺特異抗原)	血液	前立腺がんなどの有無を調べる

基本の検査

オプション

# 届いた結果表は確認を 土建国保の無料健診



順番に検査を受けていきました

## 次回健診は19年3月3日

11月11日(日)、テクノプラザかつしかで第2回の健診を実施しました。この日は255人が受診しました。事前に郵送される問診表が届かなかった方もおり、例年に比べ少ない受診者数でした。問診表が届かなかったけれど、当日会場に来て受診してくれた方もいました。

後継者対策部では、休憩スペースを設置し、組合業務の宣伝を行いました。こちらは、受診する人が子どもと一緒に来て、利用してくれました。賃金対策部では、賃金アンケートを実施。ご協力ありがとうございました。

支部での健診は、年に3回実施します。平日は仕事で忙しいという方向けに、日曜日の開催です。第3回は2019年3月3日(日)です。

### けんチャレの応募も

けんチャレとけんチャレプログラムのお待ちしています。先着でクオカードがもらえますし、抽選で賞品も

当たります。こちらの詳細は土建国保ガイド、国保組合ホームページなどでご確認ください。

9年3月3日(日)です。お知らせは、12月より配布しますので、お早めにお申込ください。

日程が合わないという方は、土建国保ガイドの契約医療機関から、医療機関を選んで予約を入れて受診をしてください。

日曜健診・女性健診・夜間健診を実施する医療機関もあります。葛飾区内ではありませんが、足立区、江戸川区など近隣では行なっています。詳しい開催の日程などは、国保組合のホームページをご覧ください。

受診して終わりではなく、健診を受けた後は、届いた結果表のご確認をお願いいたします。数値に異常があれば、医師にご相談ください。

抽選の賞品はこちら!

東京ディズニーリゾートペアチケット	5組 (10人)
イオン発生ドライヤー	5人
ウェアラブル活動量計(腕時計型)	10人
電子血圧測定器(腕巻型)	5人
電子体温計(非接触型)	5人
ポケットドルツ(電動歯ブラシ)	25人
デジタルしゃもじ(ご飯をすくうだけでカロリーとグラムがわかる)	10人
おこめ券(2,500円分)	10人
塩分計	25人

## 要求を掲げて 雷大行進



雷門前もコースでした

11月18日(日)、「2018世直し雷大行進」が浅草花川戸公園で行なわれました。全体では約1000人が参加。葛飾支部からは28人が参加しました。秋のイベントが重なることも多く、参加できない都市もありましたが、今年は参加できました。

「諸費税10%やめる」や「インボイス導入キッパリ中止」、「国民生活の3つの最低保障のルールを作れ」などの横断幕や旗、ポスターをそれぞれ手に持ちました。先頭では太鼓などを演奏し、浅草の町をデモ行進しました。

療養の受診のおすすめがあったり、個別健診サポートの案内が届いたりします。早めの対応が、早期回復に繋がります。とはいえ、健診結果では異常があっても、検査を受けても異常なしと出ることもあります。健診受診時の体調

などにより、異常があることもありますが、再検査で異常がなくてもご容赦を。個別健康サポート(特定保健指導)は40歳以上の方限定で、「生活習慣病になる可能性が高い」と判断された方へご案内が送られます。保健師

や管理栄養士など専門家からアドバイスを受けて生活習慣の改善を行なうものです。対象となった方も多く、案内が送られます。自己負担無しでアドバイスなどを受けられますので、こちらもぜひご利用を。

## 個別健康サポート (40歳以上の方限定)

健診の結果、「生活習慣病になる可能性が高い」と判定された方が、個別健康サポート(特定保健指導)の対象者です。保健師・管理栄養士などの専門家から、病予防の生活習慣(食事・運動など)についてのアドバイスを3~6ヶ月の間、自己負担なしで受けることができます。

### 個別健康サポートにお申込みいただける方

健診の結果、血圧・血糖・脂質の基準に合致した一部の人にしか案内されません。

なので、声をかけられることは(ある意味)ラッキーなことと言えます。この機会にぜひ利用してみましょう!



① 健診会場  
医師・保健師などから案内された人



② 電話や手紙で  
医師・保健師・支部書記・保健対策推進委員などから案内された人



③ 手紙で  
東京土建国保組合から案内された人

終了者全員に、国保組合から  
3,000円のクオカードを贈呈!

# 秋の梨狩りへ 青年部バスレク



子どもの顔と同じ  
大きさの梨にビックリ

11月4日(日)、青年部がバスレクを行いました。参加者は9人と少なかったですが、気心知れた仲間とともに楽しい1日を過ごしました。行き先は北関東。梨狩りと

豆腐料理を楽しむ旅です。始めに向かったのは梨狩り。着いた先で実っている梨はどれも大玉のものばかり。実の大きさに驚いていました。特に大きいものでは、子どもの顔ぐらいの大きさの梨や、1キロを超える重さのものもありました。自分でとるだけでなく、お土産に梨を買っていく人も多かったです。お昼は高崎で豆腐料理を楽しむ、最後はバウムクーヘンで有名な上里でお土産を購入しました。年明けにもレクを行なう予定です。青年部の部員の方は、次回参加してみたいかがでしょうか。



景品をかけたジャンケン大会は大盛り上がり

## 後継者・PALBBQ 楽しい飲食と抽選

11月4日(日)、葛飾支部会館で、後継者対策部とPALBBQ合同のBBQ交流会が行われました。参加費を取りましたが、91人が参加しました。支部駐車場に椅子とテーブルを並べると、いつもとは違った雰囲気。今回は復興支援をテーマに胆振地震のあった北海道、豪雨災害に見舞われた広島や岡山などをはじめ、地震の脅威に晒された東北や熊本の名物を取り寄せして振る舞ったり、抽選会の景品にしたりしました。

BBQでは、気仙沼ホルモンのラム肉のジンギスカン、カキ、鮭のチャンチャン焼き、なみえ焼きそばなどを用意。参加した人はそれぞれ好きなものを飲んで食べて楽しんでいました。最後の抽選会は、開始直前に雨に降られ、急遽机などを移動させました。降りが心配でしたが、BBQ交流会が終



100人からの回答をもらい、90%が反対でした(亀有)

わるまではひどくならずには終えられました。抽選の景品には、阿久津委員長からの提供や土屋後継者対策部長の選択で、ふぐセツトやブランド肉の詰め合わせから、白い恋人や萩の月などのお菓子まであり、大人から子どもまで当たった人は喜んでいました。特に子どもたちは、抽選の前でどの番号を引いたのかそわそわと聞いていました。最後は、残った景品をかけたジャンケン大会が始まりました。阿久津委員長をはじめ、後継者部員の方とのジャンケンの勝ち抜けです。自分の出した手と見比べて、勝ち負けに一喜一憂、大はしゃぎでした。抽選には外れがなく、ジャンケン大会で追加の景品もあり、1人1つ以上のお土産を持って、笑顔で解散となりました。

## 消費税駅頭宣伝

### 消費税10%に反対



10月の宣伝(青砥駅)

【税金経営対策部】消費税をなくす葛飾の会は、10月24日青砥駅にて宣伝行動を行いました。参加は4団体23人(土建からは11人)、配ったチラシ・ティッシュは1000枚、署名は24筆となりました。先月は雨のため中止となりましたが、今回は無事行えました。安倍政権が10月15日臨時閣議で「消費税を予定どおり10%で実施する」と表明した直後の宣伝行動となっただけに、行動参加者がそれぞれの言葉で「増税を中止させましょう」と通行人にアピールしました。約一時間行動を終えたあと参加者からの感想を聞くと、いつもより署名に心じてくれた人も多し、チラシを受け取ってくれた人も

10月に引き続き、11月22日(木)に消費税をなくす葛飾の会の駅頭宣伝を行いました。今回は、金町駅、亀有駅、立石駅の3つの駅で宣伝行動を行いました。日が短くなり、開始の18時にはあたりはだいぶ暗くなっていました。消費税増税に賛成か反対かの意思表示をパネルにシールを貼って示してもらった取組をしましたが、駅前の明るさに助けられ、多くの人に貼ってもらうことが出来ました。チラシ入りのティッシュを配り、署名もお願いをしました。増税に肯定する人も少数いましたが、多くは「絶対反対」と力強く訴えていました。

「10%は困るよね」と言っていました。このような国民の声を力に、消費税10%増税阻止のために、来月も引き宣伝行動を行うことを確認して散会しました。

### ブロック塀の情報提供

ありがとうございます

6月の大阪北部地震により、ブロック塀が倒れ、小学生が亡くなるという事故がありました。これを受け、葛飾区ではブロック塀のチェックをよびかけたり、生垣造成の補助(生垣造成に伴うブロック塀の撤去も対象)を作ったりしています。葛飾支部でも9月に危険なブロック塀の情報提供を求めました。ご協力ありがとうございました。集まった情報を元に、ブロック塀の点検活動を、11月25日(日)に行ないました。当日は、ブロック塀のひびや傾きなどを見て危険かどうかを確認をしました。点検したのは、国土交通省がホームページに掲載している塀の高さや厚さなどの6つの項目です。今回の点検で得た情報は、葛飾区の危機管理課などの行政にも協力を求めることなどに活かしていく予定です。



情報のあった箇所を点検しました